

踏切開扉制御装置(車軸検知式)

Level Crossing Opening Control Equipment (Using Axle Counter)

車軸検知器を踏切開扉用に使用した新システム

車軸検知により踏切からの列車抜けを検知し、迅速に踏み切りを開扉させる装置として既設設備に付加することにより、踏切開扉時間の延長と踏切開扉回数の増加を実現します。

動作

踏切を挟んで2組ずつ設置した車軸検知子によって、列車通過方向の検知と踏切道内に在線する車軸数を計測することにより、列車の踏切通過（列車抜け）を判断し、直ちに踏切開扉の制御を行います。

特長

踏切開扉

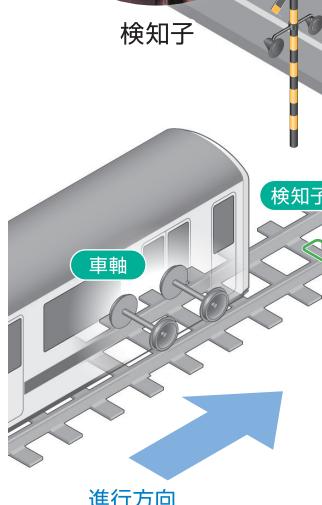
軌道回路のように時素を必要とせず、最後尾車軸が進出側検知子通過後、直ちに列車抜け出力を行うことで迅速な踏切開扉が可能です。

列車抜け判断

踏切道内に列車が在線しているかどうかを、「進入軸数」・「進出軸数」によって判断します。



検知子



車軸

検知子（進入側）

進行方向

整合器箱1

項目	仕様
車軸検知方式	位相検知方式
使用周波数	16.0kHz, 17.5kHz
車軸検知判断速度	130km/h以下
冗長系	単一系
消費電力	300VA (AC100V入力時)
送受信～整合器箱間ケーブル	200m以内

列車の方向検知

2組の検知子を近接して設置することにより、列車の進行方向を検出します。また、列車後退時にも、正確に進入・進出軸数のカウントが可能です。

